線

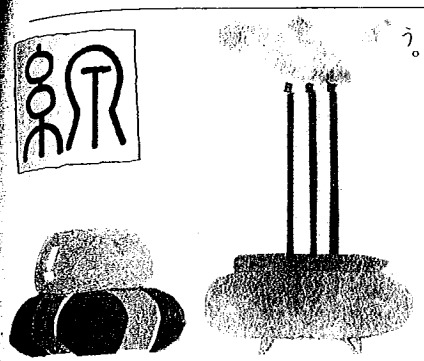
【2年】

15画

乡 糸 糸 糸 糸 線

とめる

おん セン



なりたち 泉と糸との会意形声字。泉の水の絶えないように〝切れずに長く続いた糸〟を表した字。転じて、〝糸のように細く長く続いたもの〟を言う。

いみとじゅくご

▼糸のように細長いもの。

線路…電車などの通る路(ちみ)。レール。

線香…香料を細長い棒状に固めたもの。火をつけて仏前に供える。

電線…電流を送る金属で出来た線。

導火線…❶火薬を爆発させる火を導く線。❷事件が起こるきっかけとなるもの。

▼面の上に描かれる筋。数学で、位置と長さだけがあって幅のないもの。

直線…まっすぐな線。反曲線

傍線…注意すべき言葉の傍らに引いた線。

▼筋のように見えるもの。

水平線…❶海と空との境に見える線。❷水平な線。

沿線・琴線・混線・視線・垂線・脱線・破線

よみかた

縁

15画

糸 糸 糸 糸 糸 緣 緣

はねる

おん エン

ふち

なりたち 旧字体は緣。端と同音で、その意味(端)を仮借(しゃ)した彖(漢音タン、呉音エン)と糸との形声字。衣服の端に糸で縫い取りした〝縁飾り〟を表した字。今は単に〝縁〟の意味。また、仏教で因と果を結ぶ〝縁(えにし)〟。

いみとじゅくご

▼縁。物の周囲。

額縁…❶絵や書を入れて掛けるための枠。❷物の周囲を取り囲む物。

縁側…家の座敷の外側についた細長い板敷き。

▼縁(えにし)。つながり。

縁語…関係のある言葉を使って歌や文章に技巧を凝らす方法。また、その言葉。

血縁…血のつながりのある関係。親子、兄弟など。

縁故…人のつながり。関係。

用例 縁故を頼る。

縁組み…夫婦や養子の関係を結ぶこと。

因縁…❶因と縁。「因」は直接の原因。「縁」はそれを助けて果を結ばせる力。❷決まっている運命。❸由来。

よみかた

縁起・縁者・縁台・縁日・奇縁・無縁・離縁

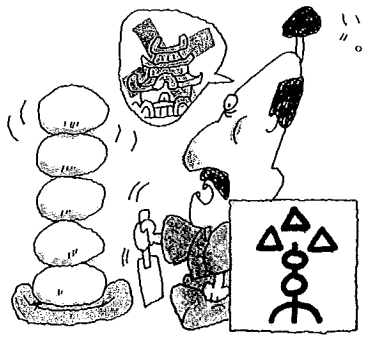
累

11画

冂 冂 甲 畀 累 累

とめる

おん ルイ



なりたち 本字は纍(または纍)。土を積み重ねる意味の厽(いと)(畾)と糸との会意形声字。糸を積み重ねることを表した字だが、今は単に〝重ねる〟の意味に用いることが多い。また、〝縄で縛る〟こと。また、〝煩い〟。

いみとじゅくご

▼重ねる。重なる。

累積…だんだんと積み重なること。例累積赤字

累増…重なり増えること。

累計…部分ごとの合計を次々に加えて計算すること。また、その結果出た合計。

累累…物が重なり合う様子。

用例 累々たる死体の山。

累卵…積み重ねた卵の意味から、不安定で非常に危険な状態のたとえ。用例累卵の危うきにある。

▼縛られて離れられないもの。

係累…面倒を見なければならない家族。

連累…巻き添え。連座。

▼次々と。しきりに。

累進…❶次々と上位に進むこと。❷数量が増すに連れて、比率も増すこと。

よみかた

累代・累犯

給

【4年】

12画

く 乡 糸 糸 糸 給

とめる

おん キュウ

なりたち 糸と合(ゴウは呉音)との会意形声字で、〝糸取り(繭から糸を紡ぎ出すこと)〟を表した字。繭から緒(いとぐち)を引き出し、これを次から次へと加えて行く。故に、〝加える・足す・与える〟の意味に用いる。

いみとじゅくご

▼足りるようにする。

配給…数量が限られている物を一定の割合で皆に配ること。例配給制度

供給…要求に応じて、物を与えること。特に商品を市場に売りに出すこと。反需要

自給…必要な物を自分で作ったり獲得したりして足りるようにすること。自給自足。

補給…足りない物を補うこと。

▼上の者が下の者に与える。

給与…金銭や品物を与えること。特に勤め人の給料・手当などの総称。

給付…❶品物などを相手に与えること。❷国や公共団体などが規則に従って保険金などを支払うこと。

▼給料。

月給…月払いの給料。

週給…週払いの給料。